

第一回関西クラブユース地域リーグ（U-18）開催要綱

- 1) 主催 関西クラブユースサッカー連盟
2) 共催 関西サッカー協会
3) 参加資格 2003年度連盟登録クラブの内、Jリーグ下部組織を除いたチーム
4) 大会方式

1) 競技規則

2003年度日本サッカー協会競技規則による。

2) 大会方法

2003年全日本クラブユースサッカー選手権関西地区予選の上位4チームを第一シード、ベスト8チームを第二シードとし組分け抽選を行なう。連盟参加チームをAからDの各4チーム×4ブロックに分割し、ブロック毎に1次リーグを行った後、各ブロックの同順位チームで決勝リーグ及び順位決定リーグを行なう。

3) グループ分け

Aブロック：

Bブロック：

Cブロック：

Dブロック：

4) 試合時間

1次リーグ戦と5位以下の順位決定リーグ（5位～16位は70分、決勝リーグ（1位～4位）は80分とし、共に延長戦なしとする。

5) 順位決定方法

勝点の大きいチームを上位とし、勝ち点は、勝ち3点、引き分け1点、負け0点とする。勝点と同じ場合は、得失点差、総得点、当該チームの対戦成績を順次考慮して決定する。それでもなお同点の場合は抽選とする。

6) 警告と退場

他大会で受けた警告は当リーグ戦に、また、当リーグ戦（決勝リーグ及び順位決定リーグを含む）内での警告は、次大会へ持ち越さないものとする（1）。但し、直前の公式大会最終戦で退場を受けた選手は、当リーグ戦の第1試合に出場することができない。当リーグ内では、警告2回累積及び退場1回で当該選手は次試合の出場を停止する。又、悪質な行為で退場が発生した場合等には、本大会規律委員会（U-18事務局・リーグ運営担当2名・当該試合のゲーム責任者）を召集して処分を決定するものとする。

7) 出場資格

本年度当該クラブに所属（日本サッカー協会2種に登録）している選手（現3年生を含む）とする。同一クラブ内の下部チーム3種登録選手の出場は、下部組織をクラブ申請した場合のみ可能とする。大会に対する選手エントリーは行なわないが、試合毎に選手証を持参して試合前に確認を受けなければならない（2）。

8) 選手エントリー

試合当日キックオフ20分前にエントリー用紙(後日配布)を2部提出する。25名登録でGKを含めて7名迄の交代を認める。試合毎に背番号を一致させる必要はない(3)。

9) 棄権試合

試合開始時に8名の選手が揃わなければ、そのチームの当該試合を棄権とみなす(4)。又、当該試合を0-5の負けとして処置する。2試合棄権したチームは以降の試合を行わない。また、行なわれた試合は遡って記録を抹消しない。

10) ユニフォーム

ユニフォームはGKを含め、正の他に正と異なる色のユニフォームを用意し、会場に持参しなければならない。

11) 記録責任者

試合毎に記録責任者を置き、警告・退場、選手及びチーム関係者のペナルティー対象となる事項を専用の用紙に記入しなければならない(5)。

12) リーグ運営

参加クラブは、グラウンド確保、会場準備・後片付け等、各チーム共、相互運営に協力しなければならない(6)。

13) 審判員

審判は相互審判とし、主審は3級以上、副審は4級以上の有資格者で経験豊富な審判員を派遣し、審判服を着用しなければならない(7、8、9)。審判手帳は必ず携帯し本部に照会して資格の確認を行って下さい。派遣不可の場合はチームの責任で各府県協会に依頼する等して確保し、その場合の費用は当該チームが負担(主審:8,000円、副審:5,000円)するものとする。決勝リーグは協会派遣審判(主審・副審)を関西サッカー協会に要請し、費用は連盟負担とする。

14) 違反行為のペナルティー

運営、指導者の不手際等へのペナルティーは選手に課さないという原則に基づき、試合運営全般にわたり、重大なミスやリーグ運営に支障をきたした場合は、所属・担当するチームにペナルティーとして10,000円/件を課し、これを運営費に組み入れる(10)。

15) Jユースカップ関西地区代表権

決勝リーグで1位となったチームは、関西地区代表チームとしてJユースカップ北信越・東海・関西地域予選への出場権を与える(11)。

16) プリンスリーグ(U-18)関西2004クラブ連盟出場決定戦への出場権

決勝リーグで1位となったチームは、プリンスリーグ(U-18)関西2004クラブ連盟代表決定戦への出場権を与える(12)。

17) 次年度シード権

このリーグ戦の結果を次年度の日本クラブユースサッカー選手権大会関西予選等のシード権参考資料とする(13)。

18) リーグ事務局

松柴憲司（運営総括 / 交野 F C ） 中野幸三（会場担当 / 佐野クラブ）とし、雨天中止、都合による延期、ペナルティーの実施等全て事務局の判断・指示に従うものとする（ 14 ）。

- 19) **リーグ運営費用**：大会参加費 30,000 円を徴収する。不足分については関西クラブユースサッカー連盟（ U - 18 ）が補助する。費用が発生する場合は（グラウンド借用等）一旦、立て替えて頂き、領収書を事務局に提出して精算する。

（補足事項）

- 1 1次リーグでの警告・退場は、決勝リーグ・順位決定リーグに持ち越します。
- 2 選手証にて確認出来ない選手・選手証に写真を貼り付けていない場合は、試合に出場することが一切出来ません。又、選手証の発行遅れによって選手証を保持していない場合は、各府県協会登録承認印のある追加登録選手申請用紙を提出しなければ出場は認められません。
- 3 25名登録は試合毎に変更しても構いません。また、エントリー用紙は試合数×2枚を各自でコピーして持参して下さい。事務局では用紙を用意していません。
- 4 試合開始時点で8名を下回り棄権試合となった場合は、ペナルティーの対象とします。なお、試合開始時点で8名以上でも退場等により8名を下回った場合は、その時点で当該試合を中止して棄権試合と同様の取扱とし、スコアは0 - 5として処置します。この場合はペナルティーの対象としません。
- 5 記録責任者は、記録用紙に発生したことを客観的に記録して報告して下さい。記録担当は責任をもって対応、報告できる人を派遣して下さい。高校生は不可です。なお、日程表に記載している「ゲーム責任者」は「記録」担当チームがあたり、当該試合の統轄者としての責任のほか、当該ゲームにおいての全てのグラウンド準備や消えかけたラインの修正等も行して下さい。
- 6 特に、グラウンド確保については雨天使用不可の会場も含めて積極的に協力願います。又、使用するグラウンドにおいて準備と後片付けは全チームのご協力をお願いします。
- 7 昨年度までは副審も含めて全て3級以上でしたが、今年度は副審については4級以上となっています。これは、副審のレベルが落ちて良いという事ではなく、各チーム帯同審判員の確保を容易にするためのものであり、3級への育成も兼ねたものです。4級保有者であってもジャッジレベルによって試合展開・結果に影響するような事のないようお願いします。本リーグ規程に則った審判員でも、試合の展開・結果に影響を及ぼすおそれのある場合は、事務局の判断で当該審判員を拒否し、当該チームに他の審判員を求める場合があります。なお、高校生の3級保有者は副審のみ担当とします。
- 8 主審となる方は、試合前に必ず副審と打合せを行って下さい。
- 9 （財）日本サッカー協会審判委員会の指針では、「暑熱下でのユース以下の試合での飲水について」（財団法人日本サッカー協会発行の Laws of the game（2002 / 2003 版）をお持ちの方は128頁参照）の中において、2種で乾球温度が31度以上の場合、試合中の十分な水分の補給が必要であり重要であるとしています。この飲水タイムは、絶対的に設けなければならない、という拘束力を持つものではありませんが、プレーの資質向上、選手の健康・安全管理という観点から本リーグ戦でも導入されているものです。本リーグ戦では試合毎の飲水タイムの導入可否は、主審の判断に委ねております。主審となった方は、本部と協議して飲水タイムを設けるか否かを議論することありますが、最終判断は主審で行って下さい。又、

その際、試合開始前及び後半開始前に、当該チームへ飲水タイム設けるか否かを必ず通告して下さい。なお、気温や気候の変化により、前半に飲水タイムを設けても後半には設けない場合があります。

- 10 但し、「6 警告と退場」中、「悪質な行為で退場が発生した場合等には、本連盟規律委員会（U-18事務局・リーグ運営担当2名・当該試合のゲーム責任者）を召集して処分を決定するものとする。」に該当するものと判断される場合、ペナルティー以外に出場停止等、相当の処分を課す場合もあります。
- 11 昨年度は、東海代表と北信越代表が試合を行い、その勝者と関西地域代表チームが11月9日に愛知県にて対戦しています。本年度の試合形式は、関西地域代表と北信越地域代表との勝者が東海地域代表と試合を行う事になります。
- 12 関西クラブユースサッカー連盟所属のJクラブを除くクラブの順位なので、必ずしもプリンスリーグに出場するという訳ではありません。
- 13 本リーグ戦のブロック分けについては、直前大会である「日本クラブユースサッカー選手権大会関西予選」の結果を反映させることとし、その結果のリーグ振り分けとなっています。
- 14 試合結果等の通常連絡はEメールにて行いますので、チェックを欠かさないで下さい。事務局よりEメール発信と同時に各チームへ連絡事項等を通達したものとします。天候不順による中止等の緊急連絡は携帯電話です。